**日本ユニシス株式会社**
〒135-8560　東京都江東区豊洲1-1-1　TEL 03-5546-4111（大代表）
http://www.unisys.co.jp/

この印刷物に使用している用紙は、適切に管理された森林で生産された木材を原料に含む「FSC認証紙」を使用しており、
森を元気にするための間伐と間伐材の有効活用に役立ちます。また、VOC（揮発性有機化合物）成分ゼロの100%植物油のインクを使用し、
印刷工程で有害廃液を出さない「水なし印刷方式」を採用しています。

UNISYS

日本ユニシスグループ CSR報告書

# ICTが
# 人と社会にできること
# 2012

## 編集方針

本書は、日本ユニシスグループのCSR活動についてお知らせするとともに、いろいろなご意見を頂戴するためのコミュニケーション・ツールです。詳細なデータや解説などはWebサイトに掲載し、本書は「読みやすい、わかりやすい、読んでみたい」を編集方針とし、多くのステークホルダーのみなさまに読んでいただける報告書を目標に編集しています。具体的には、2011年までと同じく、データや文章の解析ソフトウェアである当社の『MiningPro21®(マイニングプロ21)』を使用し、より平易な文章の目安として、中学3年生の教科書で使用されている語句の使用率を80%以上(2012年版の使用率はパート別数値の平均値で約82%)とすることを目標としています。また、専門的な用語については、各ページの注記に用語の意味を掲載しています。
2012年版では、"事業活動を通じたCSR活動"と"社内の取り組み"に関する話題を中心にステークホルダー別に編集しました。また"社員一人ひとりが主体のCSR活動をめざす"という観点から、各パートや「CSRリレートーク(P.13〜37)」において当社グループ社員の声を数多く紹介しています。
また、本ページおよび次ページで報告している「昨年度のCSR報告書アンケート結果」の一部を、編集方針と掲載内容の参考にしました。

### 表紙について

表紙の写真の人物は、2012年度の日本ユニシスグループの新入社員です。2012年度は、110名が新たに当社グループの一員となりました。日本ユニシスグループは、これからも若い力が大きく成長し、ICTでより良い未来を描き続ける企業でありたいと思っています。

## 報告書概要

**対象期間**

本報告書は、原則として2011年度(2011年4月1日〜2012年3月31日)の日本ユニシスグループのCSR活動について記載していますが、過年度の活動や2012年度以降の状況についても必要に応じて掲載しています。

**対象範囲**

日本ユニシスおよび日本ユニシスグループ会社※を対象として記載しています。ただし、対象企業すべての情報を網羅しているわけではなく、各社の主要な活動を中心に掲載しています。

※詳細は、P.38をご覧ください

**対象読者**

お客さま、株主・投資家のみなさま、社員をはじめ、取引先、地域社会、NPO(非営利団体)、教育機関など、日本ユニシスグループの幅広いステークホルダーの方々を想定しています。

**次回発行予定年月**

次回の発行は2013年8月を予定しています。

### 報告書に関するお問合せ先

日本ユニシス(株) 広報部
〒135-8560 東京都江東区豊洲1-1-1
TEL 03-5546-4111(大代表)
URL http://www.unisys.co.jp/csr/

「CSRお問合せ」をご利用ください。
ご意見、ご感想をお待ちしております。

## 目次 Contents

トップメッセージ
ICTで人と環境にやさしい社会を実現する …… 1
代表取締役社長　黒川 茂

編集方針／報告書概要／昨年度のCSR報告書アンケート結果 …… 3

黒川社長×若手社員座談会
語ろう。ICTで描く未来と、これからの日本ユニシス …… 5

日本ユニシスグループのCSR …… 11

お客さまとともに
クラウド活用によるICTの最適化でお客さまの事業パートナーに …… 13
「ICTが人と社会にできること」事例①

地域・社会とともに
半歩先を見据えて取り組む、新しい社会基盤づくり …… 17
社会基盤事業のお客さまからのメッセージ
「ICTが人と社会にできること」事例②

地球環境とともに
エネルギーのトータルマネジメントで、環境負荷の低減に貢献 …… 21
「ICTが人と社会にできること」事例③
環境負荷低減に向けた社内の取り組み

社員・家族とともに
すべての社員が、目標のキャリアを実現し、働きがいを実感するために …… 25
オンデマンド型学習環境「Air Camp(エア・キャンプ)」で自発的な学びを支援
"ワークライフバランス"の実現
スポーツ選手のセカンドキャリアを考えた人材育成

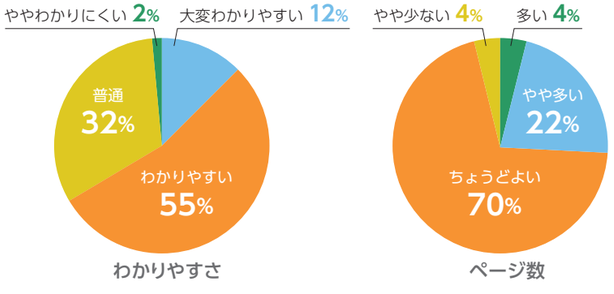
継続報告
東日本大震災復興支援とBCP …… 33
被災地の一日も早い復興をめざして
社会貢献活動
今後に向けたBCP対策

ステークホルダーメッセージ …… 37
日本ユニシスグループについて …… 38

### 昨年度のCSR報告書アンケート結果

**「わかりやすさ」「ページ数」についてのアンケート結果**

「読みやすい、わかりやすい」冊子をめざしていましたが、多くの方々に「わかりやすい」、ページ数も「ちょうどよい」と評価いただきました。




**お寄せいただいたご意見(抜粋)**

本書への反映

「リレートーク以外でも社員のコメントがもう少しあればよい」
…ステークホルダーのみなさまへの社員のコミットメントをはじめ、制度利用や活動参加に際しての感想・提言など、"CSR活動の主体である社員"からのメッセージ発信を意識した構成にしています。

「新事業、とくに共創ビジネスや社会基盤ビジネスに該当するものを盛り込むべき」
…黒川社長×若手社員座談会(P.5-10)、お客さまとともに(P.16)、地域・社会とともに(P.17-19)にて紹介しています。

「東日本大震災はまだまだ終わっていない。引き続き取り組みとその報告をのぞむ」
…「次号読んでみたいトピックス」についてのアンケート回答でも「東日本大震災への対応のその後」が1位でした。継続報告(P.33-36)としてその後の取り組みを掲載しています。